

科目ナンバリング		U-LAS51 10037 SB48							
授業科目名 <英訳>		アクティブリスニングII(全・英)-E3 Active listening II(All Faculties, English)-E3			担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 吉田 朱美		
群	キャリア形成科目群		分野(分類)	国際コミュニケーション		使用言語	日本語及び英語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	水2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
TOEFLテストに準拠した教科書を使用し、リスニング能力の向上により、主体的に英語での講義に参加できるようになることを目指します。									
【到達目標】									
<p>主要な教材としてはTOEFLテストに準拠した教科書を使用します。論理的に構築された英文を音声として聴取しつつ直ちに意味把握・批判的分析をおこなえるよう、ノートテキングや聴き取り・穴埋め練習、口頭でのオーバーラッピング等の訓練を積み、学術的な語彙を身に着けます。各教材に関しては最後にスクリプトで内容を完全に理解してから進みますので、あまりリスニング力に自信がない方も安心して受講できます。その他、時事的な内容の英文記事を学生さんに選んできてもらい、重要だと思うキーワードを抽出・紹介する簡単な発表を課します。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>基本的には以下のプランに沿って進みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歴史学講義 2. 音楽に関する講義 3. 文学に関する講義 4. 生物学に関する講義 5. 統計学に関する講義 6. 美術史に関する講義 7. 中間テスト 8. 批判的思考に関する講義 9. 環境学に関する講義 10. メディアに関する講義 11. 学会参加を想定した英会話 12. スポーツに関する講義 									
----- アクティブリスニングII(全・英)-E3(2)へ続く -----									

アクティブリスニングII (全・英) -E3(2)

13. 物理学に関する講義

14. 人類学に関する講義

15. 期末テスト

16. フィードバック・学習の振り返り

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

授業参加・貢献（発表・コメント・各課のトピックに関する英作文）30%

中間テスト 35%

期末テスト 35%

【教科書】

鶴岡公幸、Gary Malmgren、Timothy J. Phelan 『Get Ready for the TOEFL Test』（松柏社、2012年）

ISBN:978-4-88198-658-5

【授業外学修（予習・復習）等】

特別に配慮すべき理由がない場合は、5回以上欠席した場合の単位は認められません。予習はあまり要求されませんが、授業後に学んだ内容を各自振り返り、知らなかった語彙を調べて書けるようにし、必要に応じて頭の中から引き出せるようしっかり定着させることが必要になります。

【その他（オフィスアワー等）】

初回授業において教員の連絡用メールアドレスをお知らせします。

【主要授業科目（学部・学科名）】